



# 広報みすず

# 11

2017

第445号

美鈴が丘まちづくり協議会



6連覇の東街区



台風の為1週間延期になつて開催された運動会は秋晴れの青天に恵まれ、ご来賓16人をお招きして盛大に開催された。

開会式は美鈴が丘中学校吹奏楽部の皆さんによる軽快な行進曲演奏に乗つて役員・選手が国旗を先頭に、協議会旗・体協旗

が団結して優勝を目指して熱戦を繰り広げた。☆柳田大会会長は「晴天に恵まれたことに感謝し、スポーツを通して町民の皆さんが交流を深め、年齢と体力に充分気をつけて今日1日頑張つてほしい」と挨拶。また、各方面から多くの景品などを提供いただいたこと、並びに各町内体育委員や関係組織の方々から多大なご尽力を頂いたとその労をねぎらつた。昼食時にはダンスチー

ム「スマイル」によるヒップホップダンスが披露されその華麗なおどりで会場を魅了した。午後には特に今年は、小学生と高齢者が共に参加できる種目として「家族列車」競技が久しぶりに復活し、3世代競技として好評を得た。勝敗は最終の男女のリレーまでもつれ、東街区と西街区が激しく競り合ったが東街区の6連勝で幕を閉じた。

☆激戦終了後は各街区集会所で打ち上げ慰労会が盛大に行われ各選手の頑張りを称え合つた。団地内で友人知人が増え、お互い誘い合つて各行事への参加が増え、楽しい思い出作りが出来、子ども達が将来美鈴が丘に戻ってくる世代交代の流れが加速してくることを願っている。

第33回

11月5日(日)

美鈴が丘まちづくり協議会

## 町民大運動会



★組長・班長さんをお願い！一軒ずつ戸別配布してください！

## ◆りんりんタクシー

添乗員会議 10/19

本格運用してから2年。この間の状況が報告された。①年間利用者総数は6,306人(週3日運行)週5日運行時は、6,839人だった。一日の利用者数は41人/日(実験運行時は37人)。着実に増加している。②62%がモール街経由での利用者、38%が他街区への移動手段としての利用で増加傾向にある。③東・南ルートと西・緑ルートの利用者がほぼ等しくなってきた。事務局から現在添乗員登録者は39人であるが、搭乗可能日に偏りがあり、増員を図りたいので協力願いたいとの要望がなされた。その他各出席者から意見や要望が出された。10月から3年目に入り、団地の高齢化に伴い、益々その重要性和必要性が高まってきたとの認識で一致した。(Y・池田・永瀬)

## ◆青色防犯パトロール講習会 9/25

平成17年11月(12年前)安芸区で起こった

下校時女児殺害事件を契機に警察や地域が協力して子どもの見守り活動に力を入れていく。青パトはガードボランティアと並行して、予め決められたエリアを複数人乗車して巡回する。青パト導入効果でピーク時より犯罪が7割も減少。自分達の街は自分達で犯罪を未然に防ぐ。子ども達や大人にも積極的に声掛け挨拶して不審者を遠ざける工夫を地域の実態に合った形で運用。美化活動により公園や道路がきれいだと犯罪抑止効果は高くなる。



地域の安全は地域で協力して守る

## ◆薬物乱用防止教室 9/21

美鈴が丘中学校

一年生を対象に薬物乱用防止教室が開かれた。講師は広島市学校薬剤師の別所さん。

本日は所謂危険ドラッグの啓蒙活動ではなく、日常的に使われている市販薬・処方薬の乱用の危険性についてである。指示された用法、用量、時間を間違えると、本来の病氣治療目的薬が副作用を誘発して別の病氣が発現することがあると説明があった。



先生が実験台になって錠剤を砕いて飲む実験

## ◆敬老会反省会 9/30

・本部役員が忙しく動き、社協委員は手持無沙汰。各作業に司令塔役が居ると良い。  
・招待者と同様にスタッフも上履きを持参すべし。

## ◆ご近助ネット

推進委員会 社協 10/16

地域包括支援センター主催により4カ月に一度の頻度で社協、民生委員、町内会長など関係者が集まり「高齢者地域支え合い事業」の進捗状況を検討。現在見守りが必要とされる人は200人以上と推測されるが、諸般の事情から実際の登録者数は25人前後に留まっている。登録者数を如何に増やすかにつき各町内の状況の情報交換がなされた。(Y・永瀬・池田)



実態に合った登録者数に如何にするか皆で話し合い

## ◆防災講演会 10/15

・キャスター付きテーブルは積み込みが大変。  
・式典が始まれば写真撮影中止と事前に案内。  
・写真の表情は要望に応じ注文を受ける。  
・招待者名簿は住所順に整理して頂きたい。  
・指摘された項目は次年度に反映予定(Y)

## ◆気象台出前講座

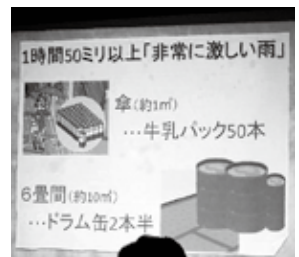
児童館 9/14

広島市地方気象台の薬師寺功さんによる「地震、津波から命を守る」というタイトルで、実際に起こった災害をアニメ化されたビデオを見ながら、どうすれば突然の災害から身を守れるかという講座。お話の後、子ども達の耳で警報音を聞いて避難訓練をした。(土取・出口)



常日頃から意識することが重要と!

## ◆防災講演会 10/15



8.20 広島土砂災害を忘れない

NHKに出演中の気象予報士、杉山真理氏が公民館で講演。見逃しより空振り。がモットー。広島県は土砂災害危険箇所が全国最多の約5万カ所。1時間に50ミ以上の非常に激しい雨は危険信号。大気の状態が不安定となり地上と上空の温度差が40℃あると雷雲が発生する。台風と前線の組み合わせは危険。湿った空気が上昇し山にぶつかって積乱雲が発生し一つの積乱雲の寿命は1時間程度。次々に発生して線状降水帯が出来る。約60人が熱心に学習しました。(山根・下門)

# こんにちは赤ちゃん

23

美鈴に生まれてきてくれてありがとう!!

宮内 楽くん 6/18 西二

山口 湊都くん 7/1 南一

多門寺彩乃ちゃん 7/7 東三

赤澤 秀虎くん 7/25 南四

野村 洸斗くん 7/27 東二

加藤 菜帆ちゃん 8/14 西五

松村 空良くん 8/27 西三

米田 ちさちゃん 9/6 南二

臺 優斗くん 9/17 東二

## ご両親様のひと言

- 元気いっぱい男(女)の子になってね!!
- 産まれて来てくれてありがとう!! やっと会えたね♡
- お姉ちゃんと仲良く元気に大きく育ってね!!
- 早くお兄ちゃんと一緒に遊べるようになるといいね。



あなたはまちの宝物。地域みんなで大切にします。

## 次世代をつなぐ元氣 美鈴つ子 67

東4丁目の仲良し兄弟を紹介します。

豊田翔一郎

(しょういち

ろう4歳)唯

翔(ゆいと1

歳)君。しょ

う君は車と新

幹線が大好き

!!見る車の車

種はぜんぶ言

えるもんね!消

防自動車に乗

るのが夢です。いつも弟のゆいと君とキャッ

キャッと仲良く遊んでいる弟思いのお兄ちゃんです。

(下門)



弟 唯翔くん 思いの翔一郎くん



心に響く吹奏楽部の演奏



学年毎の合唱

## ◆美鈴中学校ふれあい

フェスタ 10/21

体育館で全学年と9学級全員が演じる合唱大会。教室では各クラブとクラスの自慢の展示。校庭では食品バザーと物品バザー。文化祭にふさわしい色々な催しが企画されていた。午後からは美術部の発表。最後は吹奏楽部の中学生とは思えない演奏。会場全体が軽快なリズムに乗りながら、一体となり活況ある見事な演奏が繰り広げられていた。(池田)

## ◆小学校五年生稲刈り

10/20

雨が上がり、冷たい水の残った田んぼに裸足で入る。初めての経験で遠慮気味に始まった稲刈り。でもすぐに慣れてのこぎり鎌を上手く使い刈り取り、束にして稲掛に干す作業を楽しく繰り返した。(近藤)



収穫のお米はおにぎりに! (約1個/人)

## ◆環境講座

家庭ごみの分別・減量・リサイクル 10/18

広島市では平成16年に8種類分別を開始。混ぜればゴミ、分ければ資源。まずは食品ロスの削減から始めよう!週に一度は冷蔵庫の整理を。

不要家電無料回収のチラシは要注意です!! 無許可の業者が多く、不法投棄、環境汚染の恐れがある為。(土取・出口)

## ◆昔遊びに挑戦

小学校体育館 10/24



竹うまは、まず乗っかるのがひと苦労

小学校1年生104名が、コマまわし、あや取り、けん玉、はねつき、竹うま、竹とんぼ等9種類の昔の遊びを体験。子ども達は初めて経験する遊びに夢中。竹うまに挑戦の女の子。まず乗っかるのに苦労。足をそろりと一歩二歩動かし、自分で歩けた時に「出来た!」の表情が素晴らしい。指導するメンバー(42人)は孫に教えるように丁寧に指導し、出来たときは自分の事の様に喜びを表していた。終了後児童達と同じ給食を頂き楽しい3時間でした。(Y)

## ◆第37回美鈴が丘小学校 秋季大運動会



組み体操はバランスが大切



綱引きを懸命に応援

スローガン「感動は限界を超えた先にある」

快晴に恵まれ練習を重ねて臨んだ児童たち。グラウンド一杯に元気よく、限界に挑戦している児童たちに頼もしさを感じた。応援席では上級生リーダーの元、声を揃えて懸命な応援合戦。保護者席では、児童たちから感動をもらえる事が出来たことへの歓びの声が伝わって来た。(池田)

## ◆おやこ菓子づくり

公民館実習室 10/22

料理研究家・山本先生が分かり易く丁寧に上手く作れる方法・手順を指導。8組19人の子ども達は保護者と楽しく奮闘。親子で微笑ましいひと時を過ごした。



さつま芋チョコチップマフィン作り

## ◆秋のおとなりさん祭り

10/1

ら・ふいとH.O.U.S.E恒例イベントが旧村上ストア跡に移転して開催。美味しい物や新鮮野菜などを販売。オカリナ・エイサーの演奏や高木リライさんの珍しい打楽器の演奏を約300人が楽しんだ。子ども達向けのビンゴゲームも大人気。歓声と笑顔で盛り上がった。(下門・上木)



店舗前の駐車場もイベント会場

## 身近に潜むスズメバチ「カチカチ」音に注意

スズメバチの被害は例年8〜10月に集中する。この時期は翌年に女王バチとなるハチの養育が始まり、働きバチは神経質になっている。巣の防衛範囲は5〜10メートル。この範囲に人が立ち入ると攻撃を受ける可能性がある。専門家は「スズメバチの巣に近づいただけで、いきなり刺されることはまれで、まず監視役のハチ2〜3匹がまとわりつくように飛び回り、カチカチと歯ぎしりのような音や羽音を出してくる。これ以上巣に近づくなどという警告です」と話す。

警告を無視してとどまったり、慌ててハチを手で振り払ったりするのは避ける。監視役のハチは巣を攻撃してきたと判断し、「警報フェロモン」をばらまく。すると巣の中にいるハチがフェロモンを感じ、一斉に襲い掛かってくる。警告に気づいたら、慌てず静かにその場を離れることが肝心だ。(Yahoo!ニュース参照)

## ◆児童館まつり

ハロウィンの衣装や

飾りを身に付け、児童たちは大はしゃぎ。魔王・魔女とジャンケンし、勝つとお菓子ゲット。屋外では美鈴が丘高校生「あすなろ会」の皆が「お化け退治」のお手伝い。(池田)

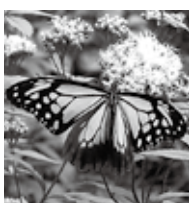


魔王の中本さんはグーばかり

## ◆街角ウォッチング

今年も長旅の途中に羽根を休めに樫谷へ

今年も樫谷に、南の島に移動中のアサギマダラが立ち寄ってくれました。藤ばかりの花の蜜を吸って一休みの後、沖縄方面へ旅立ちます。(上木)



蝶が1,000km以上も移動するそうです!?

## ◆いきいき百歳体操 10/4

緑サロンに30人が集り体操に励んだ。広島県健康寿命が男性30位、女性46位と教えられ俄然やる気が出る。理学療法士の指導で、片足立ち時間を計る体力測定など実施。次にカープ応援歌にのせて手足の筋力を鍛えた。体操を続けて百歳も元気に迎えられるようにしたい。(中津)



片足立ちは両足の時間差が少ないのが良い!

## ◆東4サロン 9/27

落語&amp;笑いヨガ

安産亭徳丸さんが登場。猛暑だった夏の小断や駄洒落を連発して笑いを取り、古典落語「小言念仏」を披露。締めは少し理性を捨てて笑いヨガ。テンポよく健康的な笑いの渦にみんなを巻き込んだ。

## ◆ウォーキング大会

初秋の美鈴が丘を2キロメートル、5キロメートルコースに別れ65人が出発。運動指導員山下さんのウォーキングによる健康長寿効果の話聞き、ウォーミングアップ体操をしていざ出発。澄んだ空気と山の緑を満喫し心地よい汗を流し全員が無事歩き終えた。(松川)



シューズ・杖・帽子、皆さん準備万全です(公民館10/15)

## ・町内ソフトボールリーグ戦の結果

29年度は5チームで全20試合を戦い東4チームが4連覇。2位は南。最高殊勲選手は津村義範さん(東4)。



笑う事で免疫力アップし元気に

## 街かど 東西南緑

①スズメバチに注意。最近スズメバチに刺される被害が相次いでいます。先日美鈴が丘高校生がスズメバチの被害にあったとのこと。場所はトンネルを過ぎ最初のカーブの処にテニスコート駐車場がある近辺。スズメバチのことを調べました。4面の特集参照。②ゴミを出すゴミステーションは各戸毎に決まっています。しかし他のゴミステーションを利用する人が居ると聞いています。ご近所に迷惑をかけます。お互いルールを守りましょう。(広報部長)

## きさらぎ旬会

◎今月の一句

鰯雲蒼き山より

湧き出でぬ

博人

## おくやみ

9/13小林 良子様(80)南四ご冥福をお祈りします。

広報みすず 第445号 編集 発行 美鈴が丘まちづくり協議会 平成29(2017)年11月10日